

[04_03]九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同 利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470678>

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同利用版. 4 (3), 2004-12. 九州大学情報基盤センター
バージョン :
権利関係 :

次期教育用電子計算機システムの概要

井上 仁*

1. はじめに

九州大学情報基盤センターでは、全学で利用する情報教育のための教育用電子計算機システムを提供しています。教育用電子計算機システムは、計算機を専門としない学生への一般情報教育を目的とする学内共同利用施設であり、情報基盤センターが運営しています(以下「箱崎システム」という)。また、大橋地区に設置されている芸術工学府・芸術工学部の専門教育のための教育用電子計算機システムは、平成15年10月の大学統合により、情報基盤センター大橋分室として位置づけられましたが、実質的には、芸術工学府デザイン基盤センター情報基盤室が運営しています(以下「大橋システム」という)。

この二つの教育用電子計算機システム(以下「教育用システム」という)は、どちらも平成17年3月にシステムが更新されます。本来、用途の異なるシステムのため、装置の性能やインストールされるソフトウェアが異なるのですが、ファイルサーバ等の資源の有効利用を図るために、ひとつのシステムとして調達を進めました。入札の結果、10月1日に富士通株式会社の落札が決定しました。

機種が決定したばかりであり、次期システムに対応した利用の手引きは来年3月に向けてこれから作成し、また詳細な情報は今後お知らせしていくことにして、本稿では速報として次期システムの概要を紹介します。

2. 次期教育用システムの概要

次期教育用システムの概要を一言でいえば、機種の変更とパーソナルコンピュータのオペレーティングシステムがWindows2000からWindowsXP Professionalになっただけで、基本的に現行システムとほぼ同様の機能・操作になります。ただし、個人の資源管理等現在運用方針を検討しているため、次期システムでは、環境が若干変更になる可能性があります。

*九州大学情報基盤センター E-mail: jin@cc.kyushu-u.ac.jp

3. 次期教育用システムの構成

教育用システムは、利用者システム、ホスト計算機システム、運用支援システム、ネットワーク機器等から構成されますが、本稿では利用者に直接関係のある利用者システムとホスト計算機システムについて説明します。

3.1 利用者システム

利用者システムは、パーソナルコンピュータ(PC)とプリンタから構成されます。利用者システムを設置している教室の場所を表1に示します。

表1 教育用システムの設置教室

教室	場所
情報基盤センター 第一講義室	情報基盤センター 4階
〃 第二講義室	情報基盤センター 2階
〃 第一自習室	情報基盤センター 4階
〃 第二自習室	情報基盤センター 2階
文系地区分室	経済学部本館 4階
農学部分室	農学部2号館 2階 210号室
病院地区分室	医療系統合教育研究センター 3階
六本松地区分室 130番教室	六本松地区1号館 3階 130番教室
〃 136番教室	〃 136番教室
大橋地区分室 第一実習室	大橋地区情報基盤室
〃 第二実習室	〃
〃 第三実習室	〃
〃 オープン端末室	〃

各教室に設置しているPCは、現在の518台(箱崎システム398台+大橋システム120台)から、598台(箱崎システム448台+大橋システム150台)になります。PCの設置台数とプリンタの種別と設置台数を表2に示します。

PCは、箱崎システムの主な用途が一般情報教育であることから、FMV-C320 WindowsXP Professional モデル(CPU: AMD Athlon XP 2400+, メモリ: 512MB)を導入し、大橋システムではグラフィックス等の高速性が要求されることから、FMV-E620

WindowsXP Professional モデル(CPU: Pentium-4 3.20GHz, メモリ: 1GB)を導入しています。

プリンタは、箱崎システムでは現行システムから台数が減っていますが、高速印刷、連続給紙できる大量トレイの装備、代替プリンタへの自動出力(現行システムでは、利用者が手動で切り替え)、ネットワーク経由によるインクトナー等の状態監視による保守性の向上等、現行システムに比べて可用性が上がると思われます。

表 2 各教室の PC とプリンタ台数

教室	PC の台数	プリンタの種別と台数
情報基盤センター 第一講義室	77	モノクロ PS プリンタ 2
// 第二講義室	75	モノクロ PS プリンタ 2
// 第一自習室	20	モノクロプリンタ 1
// 第二自習室	16	モノクロプリンタ 1
文系地区分室	66	モノクロ PS プリンタ 2
農学部分室	26	モノクロプリンタ 2
病院地区分室	20	モノクロプリンタ 2
六本松地区分室 130 番教室	79	モノクロプリンタ 2
// 136 番教室	69	モノクロプリンタ 2
大橋地区分室 第一実習室	51	モノクロ PS プリンタ 2 カラーPS プリンタ 1
// 第二実習室	51	モノクロ PS プリンタ 2 カラーPS プリンタ 1
// 第三実習室	18	モノクロ PS プリンタ 1 カラーPS プリンタ 1
// オープン端末室	30	モノクロ PS プリンタ 1 カラーPS プリンタ 2 A0 カラープリンタ 1

お知らせ

各地区の PC にインストールしている主なソフトウェアを表 3 に示します。

名称	セ	文	農	病	六	大
Microsoft Office Standard Edition 2003	○	○	○	○	○	○
Microsoft VisualStudio.NET 2003 Professional	○	○	○	○	○	○
Mathematica 5.0	※1	※2	※2	※2	※2	
SPSS 12.0J for Windows/BASE, Regression		○	○			
ASTECS-X	○					
Adobe Creative Suite Premium						○
AutoCAD 2005						○
MATLAB Ver.7						※3
Delphi 6	○	○	○	○	○	○
Active Perl	○	○	○	○	○	○
DrScheme	○	○	○	○	○	○
Cygwin	○	○	○	○	○	○
日本語ポストスクリプト Viewer	○	○	○	○	○	○
Adobe Reader	○	○	○	○	○	○
TeraTerm+TTSSH	○	○	○	○	○	○
FFFTP	○	○	○	○	○	○
統計処理ソフトウェア(R)	○	○	○	○	○	○
テキストエディタ(TeraPad, Meadow)	○	○	○	○	○	○
pLaTeX2e	○	○	○	○	○	○

セ：情報基盤センター

文：文系地区分室

農：農学部分室

病：病院地区分室

六：六本松地区分室

大：大橋地区分室

※1 60 台の PC で同時に利用可能である。

※2 5 台の PC で同時に利用可能である。

※3 75 台の PC で同時に利用可能である。

3.2 ホスト計算機システム

ホスト計算機システムは、アプリケーション用サーバ、情報提供用サーバ、ファイルサーバから構成されます。

アプリケーション用サーバ

PRIMEPOWER 450 (CPU:SPARC64V 1.1GHz × 4, メモリ 4GB)

情報提供用サーバ

PRIMEPOWER 250 (CPU:SPARC64V 1.1GHz × 2, メモリ 2GB)

ファイルサーバ

NR1000 F240

アプリケーション用サーバは、現行システムの ah というサーバに相当します。主な言語処理系として Fortran/C/C++,ライブラリとして科学計算ライブラリ SSL II と NOVA*GKS が利用可能です。

情報提供用サーバは、授業担当教員および学生用の Web サーバと、Mail サーバとして機能します。メールクライアントは、自宅等の教育用システム以外の PC から利用できるように、現行システムと同様に Web ベースの GraceMail を導入しています。

ファイルサーバは、実効容量約 2TB のファイルサーバ専用のシステムであり、1Gbps のインタフェース 4 本で学内ネットワークに接続されています。

4. おわりに

次期教育用システムの概要を速報として簡単に説明しました。次期システムの詳細については、次回の広報で改めて解説をします。また、3 月には利用の手引きを発行する予定です。また、教育用システムの以下の Web ページにも次期システムの詳細と現行システムとの相違・移行について随時紹介していきます。

<http://www.cse.ec.kyushu-u.ac.jp/newsystem/>

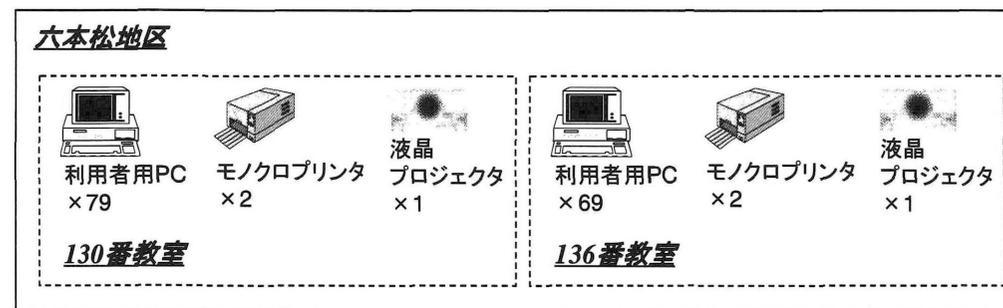
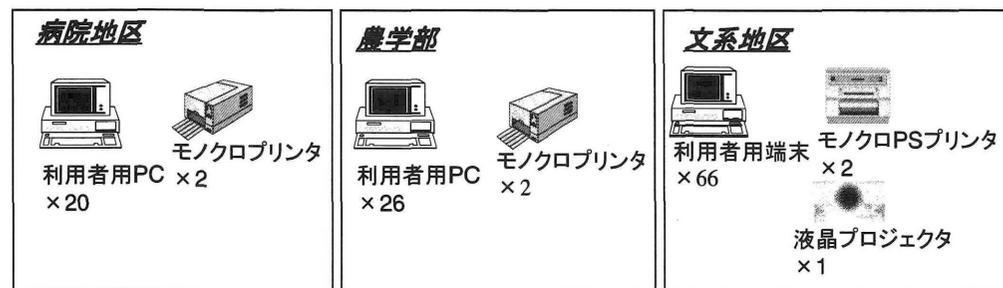
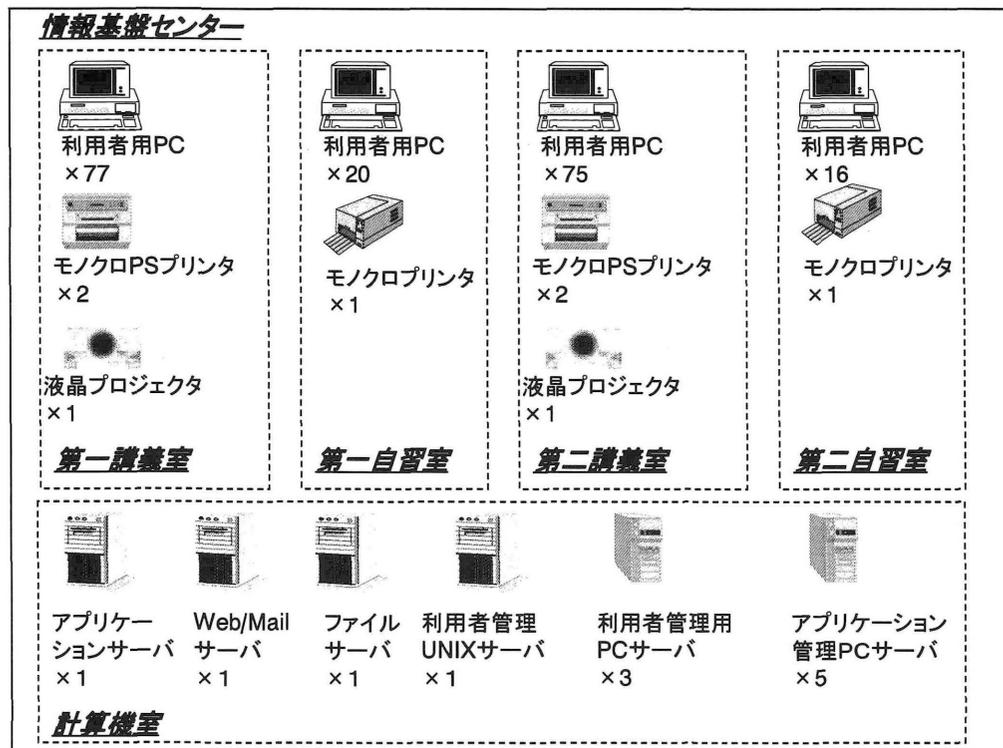
現在、3 月からの運用に向けて、利用方針の検討、システムの構築を行っているところです。PC やアプリケーション用サーバには、授業をされる先生のご要望に応じて、部局で購入されたソフトウェアあるいはフリーソフトウェアを設定します。ソフトウェアの設定の必要な方は、情報基盤センター教育用システム受付にご連絡ください。

教育用システム受付 E-mail: uketuke@cse.ec.kyushu-u.ac.jp

参考文献

- [1] 多川孝央：“教育用電子計算機システムの紹介”，九州大学情報基盤センター広報 学内共同利用版 2001年 Vol.1 No.1, pp.2-11
- [2] 藤村直美，平山善一：“大橋キャンパス計算機システムの紹介”，九州大学情報基盤センター広報 学内共同利用版 2004年 Vol.4 No.1, pp.1-8

箱崎システム概念図



大橋システム概念図

□ 調達物品設置部屋

